

2019年1月～3月（平成31年） 暗唱聖句 第一期 「ヨハネの黙示録」 口語訳

第一課 一月五日 「この預言の言葉を朗読する者と、これを聞いて、その中に書かれていることを守る者たちとは、さいわいである。時が近づいているからである」 黙示録 一ノ三 口語訳	第二課 一月一二日 「耳のある者は、御霊が諸教会に言うことを聞くがよい。勝利を得る者には、神のバラダイスにあるいのちの木の実を食べることをゆるそう」 黙示録 二ノ七 口語訳	第三課 一月一九日 「勝利を得る者には、わたしと共にわたしの座につかせよう。それはちょうど、わたしが勝利を得てわたしの父と共にその御座についたのと同様である」 黙示録 三ノ二一 口語訳	第四課 一月二六日 「泣くな。見よ、ユダ族のしし、ダビデの若枝であるかたが、勝利を得たので、その巻物を開き七つの封印を解くことができる」 黙示録 五ノ五 口語訳	第五課 二月二日 「彼らは新しい歌を歌って言った、『あなたこそは、その巻物を受けとり、封印を解くにふさわしいかたであります。あなたにはふられ、その血によって、神のために、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から人々をあがない、わたしたちの神のために、彼らを御国の民とし、祭司となさいました。彼らは地上を支配するに至るでしょう』」 黙示録 五ノ九、一〇 口語訳	第六課 二月九日 「彼らは大きな患難をとおってきた人たちであって、その衣を小羊の血で洗い、それを白くしたのである」 黙示録 七ノ一四 口語訳	第七課 二月一六日 「第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される」 黙示録 一〇ノ七 口語訳
第八課 二月三日 「兄弟たちは、小羊の血と彼らのあかしの言葉とによって、彼にうち勝ち、死に至るまでもそのいのちを惜しまなかった」 黙示録 一二ノ一一 口語訳	第九課 三月二日 「龍は、女に対して怒りを発し、女の残りの子ら、すなわち、神の戒めを守り、イエスのあかしを持つている者たちに対して、戦いをいどむために、出て行った」 黙示録 一二ノ一七 口語訳	第一〇課 三月九日 「ここに、神の戒めを守り、イエスを信じる信仰を持ちつづける聖徒の忍耐がある」 黙示録 一四ノ一二 口語訳	第一課 三月一六日 「主よ、あなたをおそれず、御名をほめたたえない者が、ありましようか。あなただけが聖なるかたであり、あらゆる国民はきて、あなたを伏し拝むでしょう。あなたの正しいさばきが、あらわれるに至ったからであります」 黙示録 一五ノ四 口語訳	第二課 三月二三日 「わたしはまた、もうひとつの声が天から出るのを聞いた、『わたしの民よ。彼女から離れ去って、その罪にあずからないようにし、その災害に巻き込まれないようにせよ。彼女の罪は積み積って天に達しており、神はその不義の行いを覚えておられる』」 黙示録 一八ノ四、五 口語訳	第三課 三月三〇日 「すると、御座にいますかたが言われた、『見よ、わたしはすべてのものを新たにする』。また言われた、『書きしるせ。これらの言葉は、信ずべきであり、まことである』」 黙示録 二二ノ五 口語訳	

「SDA教団ホームページ」 『 <http://cm.adventist.jp/> 』 ⇒ 聖書の学び ⇒
暗唱聖句表から 口語訳／新共同訳をダウンロード